



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月7日

上場会社名 日本道路株式会社  
コード番号 1884

上場取引所 東  
本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.nipponroad.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 原 毅

問合せ先責任者 役職名 取締役 常務執行役員 経理部長 氏名 坂本 義次 TEL(03)-3571-4051

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。

その他影響額が軽微なものについて一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	77,722 -	1,716 -	1,337 -	2,602 -
18年3月期第3四半期	- -	- -	- -	- -
(参考) 18年3月期	136,687	1,620	1,914	855

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	27 39	-
18年3月期第3四半期	-	-
(参考) 18年3月期	8 93	-

(注) 当期より「四半期財務・業績の概況（連結）」を開示しておりますので、前年同四半期実績及び増減率は記載しておりません。

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

堅調な民間設備投資に支えられ景気は着実な回復を見せていますが、公共事業関係費及び地方単独事業の削減等の影響により、当社グループを取り巻く情勢は依然厳しい経営環境にあります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	135,283	49,502	36.5	520 46
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 18年3月期	133,692	53,816	40.3	566 41

## (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	458	2,135	124	12,907
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	6,409	1,378	687	15,620

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の財政状態は、完成工事の割合が第4四半期に偏重するため、前連結会計年度末に比べ未成工事の割合が高く、受取手形・完成工事未収入金等、支払手形・工事未払金等が減少し、未成工事受入金、未成工事支出金が増加しております。

## 3.平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	140,000	1,800	700

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 7円37銭

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成19年3月期中間決算発表時(18年11月17日)に公表いたしました通期業績予想につきまして、連結・個別とも現時点で変更はありません。

## [ 参 考 ]

## 平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	125,000	1,600	200

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 2円11銭

上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

## (要約)四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		比較増減( ) 金額
	金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)		%		%	
流動資産					
現金預金	12,907		15,620		2,713
受取手形・完成工事未収入金等	36,776		53,771		16,995
未成工事支出金	28,053		9,256		18,796
その他たな卸資産	3,591		4,415		824
その他	11,432		5,044		6,387
貸倒引当金	156		189		32
流動資産合計	92,604	68.5	87,920	65.8	4,683
固定資産					
有形固定資産					
賃貸資産	6,608		8,227		1,618
土地	15,436		15,505		68
その他	10,757		10,291		466
有形固定資産合計	32,802		34,023		1,220
無形固定資産	498		557		58
投資その他の資産					
投資有価証券	7,455		9,477		2,022
その他	4,006		2,362		1,644
貸倒引当金	2,083		649		1,434
投資その他の資産合計	9,378		11,191		1,812
固定資産合計	42,679	31.5	45,772	34.2	3,092
資産合計	135,283	100	133,692	100	1,591

(単位 百万円)

	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		比較増減( )
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(負債の部)		%		%	
流動負債					
支払手形・工事未払金等	37,607		43,978		6,371
短期借入金	8,142		7,112		1,029
未成工事受入金	13,367		4,240		9,126
完成工事補償引当金	76		76		-
工事損失引当金	144		144		-
その他	16,662		12,932		3,729
流動負債合計	75,999	56.2	68,485	51.2	7,514
固定負債					
長期借入金	6,525		7,181		655
退職給付引当金	2,662		2,750		87
その他	593		1,365		772
固定負債合計	9,781	7.2	11,296	8.5	1,515
負債合計	85,781	63.4	79,781	59.7	5,999
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	94	0.0	-
(資本の部)					
資本金	-	-	12,290	9.2	-
資本剰余金	-	-	14,520	10.9	-
利益剰余金	-	-	24,227	18.1	-
その他有価証券評価差額金	-	-	3,499	2.6	-
為替換算調整勘定	-	-	168	0.1	-
自己株式	-	-	552	0.4	-
資本合計	-	-	53,816	40.3	-
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	133,692	100	-
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	12,290	9.1	-	-	-
資本剰余金	14,520	10.7	-	-	-
利益剰余金	21,144	15.6	-	-	-
自己株式	556	0.4	-	-	-
株主資本合計	47,398	35.0	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	2,360	1.7	-	-	-
為替換算調整勘定	325	0.2	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,035	1.5	-	-	-
少数株主持分	68	0.1	-	-	-
純資産合計	49,502	36.6	-	-	-
負債純資産合計	135,283	100	-	-	-

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	77,722	100	136,687	100
売上原価	73,364	94.4	126,781	92.8
売上総利益	4,358	5.6	9,905	7.2
販売費及び一般管理費	6,074	7.8	8,285	6.0
営業利益	1,716	2.2	1,620	1.2
営業外収益	484	0.6	446	0.3
営業外費用	105	0.1	152	0.1
経常利益	1,337	1.7	1,914	1.4
特別利益	312	0.4	1,441	1.0
特別損失	1,677	2.2	1,374	1.0
税金等調整前四半期(当期) 純利益	2,701	3.5	1,981	1.4
税金費用	93	0.2	1,126	0.8
少数株主利益	6	0.0	0	0.0
四半期(当期)純利益	2,602	3.3	855	0.6

## (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	当第3四半期	前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,701	1,981
減価償却費	3,536	5,316
減損損失	49	587
貸倒引当金の増加・減少( )額	1,401	161
退職給付引当金の減少額	87	218
受取利息及び受取配当金	94	119
支払利息	219	298
投資有価証券売却損・益( )	81	1,249
固定資産売却損・益( )	257	248
固定資産除却損	121	81
賃貸資産除却損	186	498
賃貸資産の取得による支出	1,678	3,025
売上債権の減少額	17,084	1,773
未成工事支出金の増加額	18,796	424
その他たな卸資産の減少額	823	90
仕入債務の増加・減少( )額	6,408	772
未成工事受入金の増加・減少( )額	9,126	274
未払金の増加・減少( )額	898	1,880
その他	1,752	1,216
小計	43	6,839
利息及び配当金の受取額	94	119
利息の支払額	201	263
法人税等の支払額	307	285
営業活動によるキャッシュ・フロー	458	6,409
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	2,169	2,258
有形固定資産の売却による収入	442	355
無形固定資産の取得による支出	23	123
短期貸付金の純減少・増加( )額	114	145
長期貸付による支出	292	321
その他	206	1,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,135	1,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加・減少( )額	350	202
長期借入による収入	1,000	800
長期借入金の返済による支出	993	801
配当金の支払額	475	475
その他	5	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	124	687
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	30
現金及び現金同等物の増加・減少( )額	2,713	4,374
現金及び現金同等物の期首残高	15,620	11,238
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	7
現金及び現金同等物の期末残高	12,907	15,620

## セグメント情報

### (1)事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	建設事業	製造・販売事業	賃貸事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	54,886	18,084	3,735	1,015	77,722	-	77,722
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	3,134	737	326	4,200	(4,200)	-
計	54,888	21,219	4,472	1,341	81,922	(4,200)	77,722
営業費用	55,978	19,948	4,435	1,319	81,681	(2,243)	79,438
営業利益	1,089	1,270	37	21	240	(1,956)	1,716

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位 百万円)

	建設事業	製造・販売事業	賃貸事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	104,758	25,065	5,835	1,027	136,687	-	136,687
セグメント間の内部売上高又は振替高	145	3,595	1,020	409	5,170	(5,170)	-
計	104,904	28,660	6,855	1,436	141,857	(5,170)	136,687
営業費用	103,305	26,319	6,772	1,377	137,774	(2,707)	135,067
営業利益	1,599	2,341	83	59	4,083	(2,463)	1,620

#### (注) 1. 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しております。

#### 2. 各事業区分に属する主要な事業の内容

建設事業 : 舗装、土木、建築工事、その他建設工事全般に関する事業

製造・販売事業 : アスファルト合材・乳剤、その他舗装用材料の製造・販売に関する事業

賃貸事業 : 自動車・事務用機器等のリース業務等

その他の事業 : 宅地等の開発・販売、不動産コンサルタント、不動産賃貸業務、ソフトウェアの制作・販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他

#### 3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。

(単位 百万円)

	当第3四半期	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	1,957	2,456	提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

## 四半期個別受注の概況

### (1)個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
19年3月期第3四半期	93,070	9.6
18年3月期第3四半期	84,885	3.6

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。  
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

### (参考)受注実績内訳

	当第3四半期	前第3四半期	比較増減( )	増減率
	(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		
	百万円 %	百万円 %	百万円	%
建設事業	73,980 ( 79.5 )	67,472 ( 79.5 )	6,508	9.6
製造・販売事業	18,674 ( 20.1 )	17,164 ( 20.2 )	1,510	8.8
その他の事業	416 ( 0.4 )	249 ( 0.3 )	167	67.2
合計	93,070 ( 100 )	84,885 ( 100 )	8,185	9.6

- (注) ( )内のパーセント表示は、構成比率であります。

### (2)個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
19年3月期予想	126,000	3.3
18年3月期実績	121,942	2.0

- (注) パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

### [ 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等 ]

当第3四半期の受注高合計は、930億7千万円(前年同期比9.6%増)となりました。

これは主に、建設事業において前年同期比9.6%増の739億8千万円受注したことによるものであります。